

西建協だより

183号

2009年
10月



東京都知事 石原慎太郎 様

平成二十二年度東京都予算等に対する要望

三多摩建設業連合会

三多摩建設業連合会は、西多摩建設業協同組合、社団法人北多摩建設業協会、社団法人南多摩建設業協会の三団体で構成しており、それぞれが東京都及び三多摩市町村と連携して、災害時の道路啓開、河川の水防対策、雪害対策など積極的に対応しております。今後とも、地場建設業として社会的使命を認識して、社会資本整備の担い手として、地域経済の振興や地域社会への貢献をするよう鋭意取り組んで参ります。

平成二十二年度の東京都予算編成にあたり、前年度に増して、三多摩地区に格段のご理解とご配慮を賜りたく、以下七項目の要望書を提出致します。

一、公共事業費の確保について
地球の温暖化に伴う局地的集中豪雨(いわゆる「ゲリラ豪雨」)に伴う災害が頻発し

「スーパーエコタウン施設見学・研修」報告

西建協・若手経営者の会 馬場 英明 (株馬場組)

去る平成二十一年八月二十六日、西建協若手経営者の会及び東京都若手経営者の会合同によるエコタウン施設見学・研修会が行われました。

今回の見学は、東京都が国の都市再生プロジェクトの一環として整備を進め、東京臨海部における都市再生を促進した、民間事業者等が主体となる廃棄物処理・リサイクル施設(スーパーエコタウン事業)を視察見学するものでした。

見学した施設は、ともに大田区城南島(羽田空港の北側に位置する)にある高俊興業(株)「東京臨海エコ・プラント」と、成友興業(株)「城南島工場」の二箇所。

最初に訪問した高俊興業(株)「東京臨海エコ・プラント」は、主に建設系混合廃棄物を、最先端技術を駆使した高精度選別再資源化システムにより、リサイクル品目ごとに多段

ております。

東京都民の生命と財産の安全確保をはかる見地と、建設業者の窮状の打開を図る上から、三多摩建設業連合会として次の事項を要望します。

1. 道路網の整備と治山砂防対策予算の確保を要望します

ダム及び山間地をかかえる、三多摩地域の道路整備と改修、治山砂防等災害予防対策関係事業費の優先確保を要望します。

2. 危険箇所の周知と急傾斜地崩落危険箇所の整備を要望します

三多摩地域における土砂災害警戒地区等の指定並びに危険箇所を指定し、都民に周知等されると共に、急傾斜地の崩落危険箇所の整備をするために必

要な共事業費を優先的に確保するよう要望します。

3. 南北道路及び幹線道路等の整備を図るための予算確保を要望します

交通渋滞解消、南北道路及び幹線道路等の整備推進をはかるための公共事業費の優先確保を要望します。

4. 橋梁予算の確保を要望します

橋梁のかけ替え、橋梁の腐食や劣化、耐震補強の点検等災害予防対策の観点から、所要事業費の確保を要望します。

5. 堤防の強化対策と河床の改修保全を要望します

近年、局地的集中豪雨に伴う災害が頻発しており、これに備えるため河川の堤防の強化を促進し、合わせて河床に堆積している土砂、草木の撤去と堆積砂利・玉石の撤去に必要な予算確保を要望します。

二、地元中小建設業者の受注機会の確保強化について

1. 地元業者の限定指名を要望します

当連合会は都知事と災害協定を締結し、協定業者として社会的使命を認識し、災害発生時には社会に貢献する決意を表明しております。このことに配慮ください、地元を置く中小建設業者を限定指名等、優先的に受注できるように要望します。併せて、出先事業所に対し、限定指名するよう強いご指導を要望します。

2. 総合評価方式における地元業者への加点を要望します

施工能力審査型総合評価・技術力総合評価型において、地域会員で地元を置く中小建設業者や、また東京都と災害協定を結んでいる会員会社に加点して頂くよう要望

します。また、現行の総合評価方式は、技術点よりも価格点の配分が多いため、技術点が良くても受注できません。もう少し技術点の配分を上げて頂きたいを要望します。合わせて現行の施工実績三年三か月を五年にして頂くよう要望します。

三、入札・契約制度のさらなる改善について

1. 予定価格の事前公表の廃止を要望します

予定価格の事前公表は、適正な競争が行われにくく、見積努力を損なわせる等弊害が多く、国においても最低制限価格等の事前公表の廃止通知されております。競争入札は、技術力のある業者による公平な競争を図り、品質の高い公共工事の確保をするために、予定価格の公表を廃止するよう強く要望します。

2. 最低制限価格の引き上げを要望します

引き続き公共事業費の削減と予算枠の締め付け、加えて電子入札制度の導入に伴う低価格入札により、建設業者は採算割れが続く、老舗が倒産に至る現状を何とかして打開を図るため、現行の最低制限価格「八十五%」を「九十%」に引き上げてくださるよう要望します。

3. 履行保証保険会社指定枠の改善について要望します

現行、東京都は損害保険会社の履行保証保険だけを指定しておりますが、国や地方公共団体及び外郭団体は、保証事業者(東日本建設業保証(株)、その他)の保証でも受け入れて頂きます。損保会社だけの指定を排除していただきたい。また、契約保証金の判定基準となる最高完成工事高の実績について現行二年間ですが、受注量等の激減から四年または六年間に延長していただくよう要望します。

4. 指名参加資格審査における最高完成工事高の期間の延長を要望します

現行橋梁・河川・しゅんせつ埋立て・地下鉄工事は九年、それ以外の業種は七年の工事実績ですが、ここ数年の工事量激減と受注量の減少からランクを維持するのが困難になって来ましたので、全ての業種において工事実績の期間を十年間にして頂くよう、要望します。

四、中間前払金制度運用の周知徹底について

1. 中間前払金制度運用の周知徹底を要望します

中小建設業者の資金調達の便益も考慮いただき、中間前払金制度の積極的な運用について、出先事業所など関係部署に周知徹底を要望します。

五、原材料費値上がり等の適正反映について

1. 原材料費値上りの適正反映について要望します

公共工事費の積算並びに設計変更にあたっては、原材料の変動状況を見極めて、素早く反映するよう措置願いたく、出先事業所に対しても指導されるよう要望します。



ンクリートとして使用できる再生骨材を製造する日本初の実用施設だそう。また、この再生骨材を製造する工程で生じたセメント粉を固化剤として有効利用し、改良土を製造するなど、新たな付加価値や資源循環を生み出しているプラントです。

人や企業が経済活動を拡大または維持するに当たり、循環型社会への転換を迫られ制約が多くなる昨今、先見力を持ち、この分野でこのような付加価値を生む事業を既に実行されている経営力に感心するばかりですが、その一面を見聞できて大変有意義な見学研修となりました。

◇お知らせ◇

◎第十七回地区別対抗ソフトボール大会

日時 十月二十四日(土) 午後一時～
 会場 青梅市民球技場(河辺下河川敷)
 地区実行委員 ・奥多摩：柴田拓也(朝日建設㈱) ・青梅：中村克己
 (東京機工土木㈱) ・羽村：小高城司(㈱村尾重機)
 あきる野 日の出 桧原：高丘長武(㈱高丘組)
 *組合員。賛助会員の皆様参加下さいませようご案内申し上げます。
 参加申込等は地区実行委員まで事前に連絡

雨天中止

事業委員会

◎西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会

平成二十一年度研修(講演)及び総会の開催

月日 平成二十一年十月二十八日(水)
 会場 福生市民会館 小ホール
 研修(講演) 十四時
 講師・警視庁組織犯罪対策第三課 管理官
 ビデオ上映・講演
 総会 十五時四十五分～十六時二十分

2. 緊急時発注経費の改善を要望します
 緊急時災害復旧経費については、通常時に比べ割高となる事が一般的であります。時として通常時の積算経費による支払をされる事があります。よって、緊急時の発注は別枠の実費精算とするよう要望します。
6. 施工管理の改善について
 1. 工事記録写真撮影基準の撮影頻度の改善を要望します。
 舗装工事で出来形測定・状況写真が現行四〇mに一箇所となつています。これを六〇mに一箇所ぐらゐにしてください。また、擁壁工事などで鉄筋の全数確認写真の改善等提出書類の簡素化を要望します。
7. 地域要望について
 1. 工事中までの期間が空く場合の配置技術者の変更を要望します
 都営住宅建築工事において、工事請負契約締結後六ヶ月以上着工できない場合があります。近隣状況等さまざまな条件整備に時間を要しているものと思いますが、このような場合、当初予定技術者を他の工事へ配置変更の承認を要望します。又は契約後直ちに行っているCORI NS登録を、計画通知済み後に着工時期が確定した時点で、登録できるように要望します。
2. 工期延長期間の人件費を設計変更経費に追加計上を要望します
 施工現場のやむを得ない事情により工期延長がなされた場合、その延長期間の人件費を設計経費へ追加計上するよう要望します。
3. 道路の拡幅を要望します
 青梅市成木、黒沢、小曾木地域は採石場が多数あり、大型ダンプの通行が多く、車両のすれ違いが出来ない箇所があり、安全の見地から早期に拡幅を要望します。
4. 歩道の整備と国道拡幅の国への働きかけを要望します
 都道二〇六号線(奥多摩周遊道路)の歩道の整備を要望します。合わせて、国道四一―号線(青梅街道)、国道一三九号線の歩道の整備と同路線のトンネル拡幅に関し、国に働きかけを要望します。
5. 設計変更後の歩切りの廃止を要望します
 現行設計変更の金額は、入札率によって歩切りされています。設計変更事体予想しておらず、当初の入札率での歩切を改善するよう要望します。

9 月 事 業 報 告

- 1日 道路啓開協定業者の自主的出勤・緊急巡回訓練 全70路線で実施 午前8時～10時
- 4日 平成22年度東京都予算等に対する要望書提出及びヒヤリング (西多摩建設業連合会)
- 8日 労働衛生週間説明会 (西多摩分会) 実施要綱等説明・特別講演(福生消防署)
- 11日 広報委員会182号編集発行
- 14日 総務委員会
- 15日 あきる野地区委員会
- 17日 理事会

10 月 事 業 計 画

- 2日 労働衛生週間工事現場パトロール
- 6日 事業委員会及び第17回地区別ソフトボール大会実行委員会開催
- 9日 広報委員会183号編集発行
- 14日 あきる野地区委員会
- 19日 総務委員会
- 21日 理事会
- 24日 (土) 第17回地区別ソフトボール大会 午後1時試合開始 青梅市民球技場
- 28日 (水) 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会 平成21年度研修(講演)・総会 開催 時間：午後2時～4時20分 会場：福生市民会館小ホール

写真が語る西多摩(今昔)

第7回

◇福生西口駅前通り

昭和36年頃の駅前と通り、書店の岩田三省堂前より。平成6年から駅前通りの拡幅工事が始まる。現在の広がった道路の両側には高い建物が並んでいる。



◇平井の宿

旧平井村の中心地である宿通りは250メートルほどの直線道路。平井川上流から上宿、中宿、下宿とよばれていた。昭和38年頃の写真には道路脇には共同井戸が見られる。写真の井戸は、宿に6つあったうちのひとつ。(平井の宿の風景を、上宿から下宿に向かって撮影) 現在の写真左手の自動販売機の手前の道の入口あたりに井戸があった。宿の様子は一変したが、直線の道路だけが昔を偲ばせる。



《9月17日(木) 理事会報告》

- ①報告事項
 - ・各委員会事業報告
- ②審議事項
 - ・組合創立60周年(都知事感謝状申請) 「東京都知事及び産業労働局長」 感謝状候補者選考承認の件
 - ・西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会 21年度研修(講演)・総会開催の件
 - ・平成22年1月27日(水) 新年会開催の件 会場：青梅市福祉センター 3階ふよう

